



島根県内で見つけた
「エシカル」につながる（エシカってる）
行動や事柄を Facebook で紹介
しています。

vol.5

柚子の値段 買わずに手に入る物の価値

Upload:

2021/11/24

「柚子、要らない？もったいないから採って帰って。」
休日の出先で、そう声を掛けられ、高枝切り鋏を借り受けて20個ばかりの柚子を収穫した。
実家の柚子も、そろそろ採り頃だろうか。そういえば、産まれてこの方、柚子という果実を「購入」
したことがないな・・・柚子の香が満ちる帰路の車中で、そんなことを考えた。

買い物に立ち寄ったスーパーの柚子は、2個で230円。
高いのか？安いのか？買ったことがないものだから、そ
んな価値も分からない。ネットで調べると、農家から直
取引で780円/kgから始まって、ネットショップの高級
品3,000円/kgまで様々な柚子が見つかる。



「商品」となると、そういう価格になるのか。価格の
差はどこにあるのだろうかとしばらく画面を見つめてみ
る。

島根の中山間地域に暮らしていると、柿や、イチジクや、栗などなど、庭先や裏山で採れたり、
知人からおすそ分けが回ってきたり、毎年なんとなく買わずに入手できるもの。
大切に栽培され、市場に出回る品々の価格を見ると自然の恵みにしみじみ感謝する。

食味よく傷なく栽培する手間、糖度や大きさごとに選果する手間、流通にかかるコストなど、掛
かる費用や対価の含まれた「値段」の意味を読み解き、納得して購入する。
私たちが毎日繰り返している「消費」とは、元来そういう行動のはずだ。
商品棚の間を歩いて気に入ったものをカゴに入れていく、あるいは、ネットの画面を見てポチッ
とするスタイルの買い物方法に慣れてきた私たち。「値段」という数字以外の情報をどれだけ収集
できているのだろう。今、手の中にある「商品」の来し方行く末を都度気に掛けるのも、この情報
社会では大変だけれど。

自然の实り豊かな島根の土地に暮らしていると、買わずに入手した農産物や海産物の市場価格を
知ること逆引きに「エシカル消費」の意味を感じることも多いのかもしれない。

「エシカル消費」の推進

「エシカル (ethical)」とは、「倫理的、道徳的」という意味の英語。
「エシカル消費」とは、より良い社会に向けた、人や社会、環境などに配慮した消費行動のことです。
詳しくは、島根県消費とくらしの安全室の「エシカル消費の推進」のページをご覧ください。

https://www.pref.shimane.lg.jp/life/syoku/shohi/kurasi_info/ethical.html

島根県環境生活部環境生活総務課
消費とくらしの安全室（島根県消費者センター）
〒690-0887 島根県松江市殿町8-3

島根県消費者センター

Facebookは
こちらから→



facebook.com/Shimane.CIC